


FRESCOBALDI
TOSCANA

テヌータ・
アンミラーリア
Terre More 2019





Terre More 2019

Maremma Toscana Cabernet DOC

テッレ・モーレは、カベルネ・ソーヴィニオンと少量のカベルネ・フラン、メルロ、シラーから生まれるワインです。凝縮感と上品さを持つこのワインは、この土地とのつながりを失うことなく、新感覚な風味を特徴とするワインです。

気候動向

2019年は非常に変化に富む一年となりました。乾燥した厳しい冬の後、非常に早期となる3月には生育が始まりました。春の訪れは遅く、冷涼で雨が多かったことからブドウの生育を一部遅らせましたが、極度に暑くなる日もあった夏に備える水資源を再調整できました。こうした状況下でもブドウは順調に育ち、素晴らしい状態で収穫を迎え夏は熟成期間に適した好条件な天候であったため、ポリフェノールを十分に含むアロマ成分の素晴らしい非常に健やかなブドウに仕上がりました。

領土の特徴

ワインの種類: 主にカベルネ・ソーヴィニオン／補完品種としてカベルネ・フラン種、メルロ種、

アルコール度数: 13,5 %

熟成: 木製のバリック

ワイン造りと熟成

丁寧に収穫されたブドウはワイナリーに運ばれ、種を除き、ステンレスタンクの中でモストを抽出していきます。発酵作業は28l～30lのステンレスタンクで行い、約2週間のマセラシオン発酵をしていきます。2・3度使用済みフランス製オーク材バリックで熟成させていきます。さらに瓶内熟成させることで、このブドウが持つポテンシャルを最大限に表現する調和のとれたワインへと仕上げしていきます。

説明技術的な注意事項

テッレ・モーレ2019は、濃厚で輝く赤いルビー色をしています。ブーケは上品でありながら複雑で、クロスグリとブルーンのフルーティーな香りが一度に広がります。その後すぐにギンバイカやピャクシンを思わせる地中海のニュアンスが、躍動感あふれる香りに溶け合います。その後、コーヒー豆やリコリスが続き、最後にバニラが香ります。口に入れた瞬間の風味が素晴らしく、口当たりが滑らかなタンニンです。まろやかであり爽やか、余韻は長く、後口にフローラルでフルーティーな香りを再び感じられます。